みんなのひろば

いいトコPhoto

▲ぼくも在宅ワーク中
パパみたいにしっかり働けるかなー？
●のりばぁば（小手指町）

▲春です！小鳥も元気に！
航空記念公園の茶室の梅にメジロがたくさん
●みーはる（牛沼）

▲３兄弟
弟が生まれ３兄弟になりました
●みー（若松町）

投稿大募集！

写真・絵手紙・切り絵・川柳・エッセイなど、皆さんの作品やお便りを募集しています。

●応募方法
欄外の留意事項をご覧の上①住所②氏名③年齢④ペンネーム⑤タイトル⑥作品コメント⑦広報紙の感想を記入し、メール・郵送（写真は10MB以内／エッセイは300字程度）

▶✉hiroba@city.tokorozawa.lg.jp
▶〒359-8501広報課みんなのひろば（住所不要）

いいトコ作品集

▲小かぶもひと休み
酢漬け、スープの具、煮物なんでもおいしい！
●井上博子（上安松）

▲中学校の入学式
今年から中学生！楽しみです♪
●なる（並木）

誰でもエッセイ

テーマ「懐かしい春の思い出」

父の応援

菜の花（小手指南）

私は若い頃、冬になると、のどが悪くなり、風邪をひいたように咳ばかり出ていました。

仕事を休んでも治らず、体は本調子ではないけれど仕方ないと、職場に行くことにしました。父が心配して、「車で送るよ」と言ったので、好意に甘え、車で職場に向かいました。車中で「寒くなったり、暖かくなったり、おかしな気候だね」と言うと、父は「寒さが続くと思ったら、暖かい日が来たり…そうして春になるんだよ」教えてくれました。

後に、それが三寒四温という言葉だと知りました。その時の私は、新しい職場で緊張や不安を抱えていましたが、その言葉でなぜか、心の中が暖かくなり、落ち着いたのです。春先になると、いつも父のこの言葉を懐かしく思い出します。

本物のナズナの味

まっとー（狭山ケ丘）

セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ…など、春の七草のひとつナズナ摘みが始まる頃には、ふるさと信濃も春が実感できる季節となります。

そんなナズナは、ペンペングサとも言うとか。故郷を出て20年ほど経った頃、妻と帰郷した際に、ナズナ摘みに行き、これがナズナだとたくさん採り、実家で義姉に見てもらったところ、その大半がナズナではないと選別され、捨てられました。

幼い頃の記憶の曖昧さに、しばしあぜんとしましたが、分けてもらった本物のナズナを義姉が茹でてくれ、そのおいしかったこと、今でも懐かしく脳裏に浮かぶ春の思い出のひとつです。

菜の花畑で父母とお茶

新井智子（下富）

私の実家近くに小高く、段になっている畑があり、父母はそこで働いていた。

春は畑いっぱい菜の花の黄色い海が広がり、家から父母の様子をよく見ることができた。

３時のお茶の時間になると祖母は私にお茶とおやつを持たせる。幼い私は畑への階段をヨイショ、ヨイショと一生懸命登った。おやつの焼き餅も落とさないように。

やがて菜の花畑に近づき、駆け寄ってきた父の大きな腕が私を抱き上げてくれる。それは大切な私の思い出。真っ黄色の菜の花畑はそよ風でゆらゆら揺れていた。いつも目をつむると、その光景が私を幸せにしてくれる。

5月号のテーマ●
「母の日に伝えたいこと」
締め切り●4月10日(木)

▲市HP（🔍ひばりちゃん）でダウンロードできます。